

令和 8 年 2 月 4 日

令和 8 年千葉市教育委員会会議第 2 回定例会

[議案書]

千葉市教育委員会

令和8年千葉市教育委員会会議第2回定例会議事日程

令和8年2月4日（水）
午後1時30分開会

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会期の決定
- 4 会議録の承認
- 5 議事日程の決定
- 6 非公開審議の決定
- 7 報告事項
 - (1) 第68回千葉市小・中・中等教育・特別支援学校児童生徒作品
総合展覧会第2部について …… 1
[教育指導課]
 - (2) 令和7年度千葉市教育研究奨励賞について …… 3
[教育指導課]
 - (3) 不登校児童生徒等の保護者交流会の実施について …… 5
[教育センター]
- 8 議決事項
 - 議案第2号 地域・学校の連携・協働体制（コミュニティ・スクール
導入等）について …… 7
[学事課]
 - 議案第3号 令和9年度千葉市立特別支援学校高等部及び高等特別
支援学校入学者選考の日程について …… 11
[教育支援課]
 - 議案第4号
 - 議案第5号
 - 議案第6号
 - 議案第7号
 - 議案第8号
 - 議案第9号
 - 議案第10号
- 9 その他
- 10 閉 会

報告事項（１）

第 68 回千葉市小・中・中等教育・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会 （第 2 部）について

学校教育部教育指導課

- 1 目的 児童生徒の作品を展示することにより、日常の学習成果を公開し賞賛するとともに、広く市民に対して学校教育における探求・表現・製作活動への理解を図る。
- 2 期間 令和 8 年 1 月 24 日（土）～ 2 月 1 日（日）
- 3 時間 午前 10 時～午後 6 時（金曜土曜は、午後 8 時まで）
- 4 会場 千葉市美術館（1 階、9 階、11 階）

5 出品点数

部 門	出品数（点）	推 奨	教育長賞
図画工作、美術	1, 129	211	12
家庭、技術・家庭	308	61	4
特別支援教育	347		
書 写	571	115	7
計	2, 355	387	23

6 参観者数

1/24 (土)	1/25 (日)	1/26 (月)	1/27 (火)	1/28 (水)	1/29 (木)	1/30 (金)	1/31 (土)	2/1 (日)
4,167	4,274	664	570	684	1,554	968	3,546	1,784

計 18,211 人

7 その他

- ・教職員も参観し、研修の場にもなっている。
- ・各部門の審査員の講評を冊子にまとめ、今年度中に各校に送付する。

展示の様子

特別支援教育部門（1階）



家庭、技術・家庭部門（1階）



書写部門（9階）



図画工作、美術部門（9階）



図画工作部門（11階）



令和7年度 千葉市教育研究奨励賞について

学校教育部教育指導課

1 趣旨

各教科等において、研究実践活動が特に顕著な教職員に対して、千葉市教育研究奨励賞を授与し、今後の研究・実践活動の充実発展を期するとともに、全教職員の研究奨励を図る。

2 研究分野

- (1) 教科 ※国語科には書写・学校図書館教育、外国語科には外国語活動を含む
- (2) 道徳・人権教育
- (3) 総合的な学習の時間
- (4) 特別活動
- (5) 特別支援教育
- (6) 情報教育（視聴覚メディア含む）
- (7) 学年・学級経営
- (8) 生徒指導・教育相談
- (9) 健康・安全・保健教育
- (10) 国際教育
- (11) 環境教育（学校園含む）
- (12) キャリア教育（進路指導含む）
- (13) ボランティア教育
- (14) 校内研修
- (15) 学校事務・学校給食
- (16) その他

3 受賞対象者の要件

人格識見に優れ、原則として教職経験10年以上、本市在職8年以上の教職員で、各教科等及びその他の教育活動において、研究実践活動が特に顕著であり、今後本市の学校教育の充実に寄与することが期待できる者。

ただし、校長、副校長、教頭は対象外とする。

4 今年度の概要

- (1) 受賞者 23人
- (2) 授与式 令和8年2月2日（月）

5 その他

- (1) 千葉市教育研究奨励賞は、昭和36年度から設けられ、今年度65回目を迎える。
- (2) これまでに、延べ1,418人の教職員が受賞している。

令和7年度 千葉市教育研究奨励賞受賞者一覧

	氏 名	勤 務 校	研 究 分 野
1	樽 岡 沙 織	緑 町 小 学 校	国 語 科 教 育 の 研 究 推 進
2	松 戸 伸 行	稲毛国際中等教育学校	国 語 科 教 育 の 研 究 推 進
3	永 井 公 明	おゆみ野南小学校	社 会 科 教 育 の 研 究 推 進
4	神 林 則 之	美 浜 打 瀬 小 学 校	算 数 科 教 育 の 研 究 推 進
5	渡 邊 瑞 紀	松ヶ丘中学校	数 学 科 教 育 の 研 究 推 進
6	本 間 希 世	大 森 小 学 校	理 科 教 育 の 研 究 推 進
7	上 村 直 人	稲毛国際中等教育学校	理 科 教 育 の 研 究 推 進
8	古 澤 奏 子	緑 町 小 学 校	生 活 科 教 育 の 研 究 推 進
9	瀧 原 千 絵	蘇 我 小 学 校	音 楽 科 教 育 の 研 究 推 進
10	細 谷 大 地	椿 森 中 学 校	美 術 科 教 育 の 研 究 推 進
11	中 村 聡 未	幕 張 中 学 校	技 術 ・ 家 庭 科 教 育 の 研 究 推 進
12	安 立 陽 一	千 草 台 東 小 学 校	体 育 科 教 育 の 研 究 推 進
13	小 川 大 輔	土 気 南 小 学 校	外 国 語 科 教 育 の 研 究 推 進
14	根 本 哲 和	千 城 台 南 中 学 校	英 語 科 教 育 の 研 究 推 進
15	宮 澤 長	誉 田 小 学 校	道 徳 ・ 人 権 教 育 の 研 究 推 進
16	片 田 郁 代	蘇 我 中 学 校	特 別 支 援 教 育 の 研 究 推 進
17	野 村 絵 美	院 内 小 学 校	特 別 支 援 教 育 の 研 究 推 進
18	桜 森 真 太 郎	新 宿 小 学 校	情 報 ・ 視 聴 覚 教 育 の 研 究 推 進
19	森 山 旭	越 智 小 学 校	教 育 相 談 の 研 究 推 進
20	前 川 仁 美	新 宿 小 学 校	保 健 ・ 養 護 の 研 究 推 進
21	桂 嶽 大 介	越 智 小 学 校	キ ャ リ ア 教 育 の 研 究 推 進
22	北 田 郁 恵	養 護 学 校	学 校 事 務 の 研 究 推 進
23	齊 藤 友 紀 子	長 作 小 学 校	学 校 給 食 の 研 究 推 進

不登校児童生徒等の保護者交流会の実施について

学校教育部教育センター

1 目的

学校への行きしぶりや不登校についての講演会と、同じ不安や悩みを抱える保護者同士が語り合う交流会を行い、保護者の不安を軽減する。教育センター以外の会場で行うことで、多くの保護者へ参加の機会を広げ、保護者支援の充実を図る。

2 日時

令和8年1月24日（土）9：30～11：50

3 場所

千葉市生涯学習センター 3階 大研修室

4 参加者

対象 学校への行きしぶりや不登校で悩みを抱える市内在住の保護者

○保護者 44名（55名の応募有）

※約半数の方がこれまで、教育センター相談事業にかかわっていない。

○教育センター職員 6名

○養護教育センター職員 1名

5 内容

第1部 不登校児童生徒とのかかわりをテーマとした講演 9：30～10：50

『「学校に行きたくない」と言われたら

心をつなぐ、不登校との向き合い方』

講師 親業訓練協会 シニアインストラクター 村林さえ氏

第2部 保護者同士の交流会 11：00～11：50

3～5人グループで交流

・自己紹介 ・近況報告 お子さんの様子や悩みを話し合う



【第1部 講演会の様子】



【第2部 交流会の様子】

6 参加者の感想

- ・村林先生の温かい話を聞くことができ、元気をもらえた。初めてこのような場に参加したが、同じ悩みをもつ保護者の方と話ができ、ありがたかった。
- ・子供との関わり方を改めて考えさせられた。実体験を交えた講演内容だったので、とても分かりやすく話がずっと入ってきた。
- ・交流会で、たくさんの情報を聞くことができた。悩んでいることを聞いてもらえてスッキリした。同じ悩みの方々だから安心して話ができ、話を聞くことができた。一人じゃないと思った。
- ・平日ではなく、土曜日開催だったので、参加することができた。
- ・保護者の交流会などの情報を知らなかったなので、今後あれば参加してみたいと思った。

7 保護者交流会の成果と今後の課題

- 土曜日に教育センター以外の会場で開催し、広く周知をしたことで、多くの保護者へ参加の機会を広げることができた。教育センターに繋がっていない保護者にも、これからの教育センターで行う保護者の交流会や教育相談事業を紹介することができた。
- 講演会では、子供への接し方や話し方などの話を聞くことができ、保護者の困り感の解消することができた。交流会では同じ悩みをもつ方と話し合うことで、共感し合う様子が見られ、保護者の安心感に繋げることができた。
- ・今後も、教育センターで開催している交流会と外部会場での開催を時期や目的を考慮しながら、効果的に実施することで、保護者支援の充実を図っていきたい。

議案第2号

地域・学校の連携・協働体制（コミュニティ・スクール導入等）
について

地域・学校の連携・協働体制（コミュニティ・スクール導入等）について、次のとおり定めるものとする。

令和8年2月4日提出

千葉市教育委員会教育長 鶴岡克彦

地域・学校の連携・協働体制（コミュニティ・スクール導入等）について

（学校教育部 学事課）

1 導入計画の概要

本市では、以下のとおりコミュニティ・スクール（以下「CS」という。）及び地域学校協働本部の導入を段階的に推進する。令和9年度35校を正式導入、令和10年度正式導入率40%を超える見込み、令和14年度全校への導入を完了とする。

本計画に基づき、地域とともにある学校づくりを着実に推進し、子どもたちの多様な学びと健全な育成を支える持続可能な体制を構築する。

2 導入計画

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
☆学校評議員	158	130	96	70	36	18	0	0
☆CSモデル	7	35	34	26	34	18	18	0
☆CS正式設置	0	0	35	69	95	129	147	165
学校数	165							
★学校支援地域本部	95	111	94	78	70	36	18	0
★学校支援地域本部 未設置	70	54	36	18	0	0	0	0
★地域学校協働本部	0	0	35	69	95	129	147	165
学校数	165							



議 案 説 明

地域・学校の連携・協働体制（コミュニティ・スクール導入等）について、千葉市教育委員会組織規則第8条第1号の規定により、議決を求めるものであります。

議案第 3 号

令和 9 年度千葉市立特別支援学校高等部及び高等特別支援学校入
学者選考の日程について

令和 9 年度千葉市立特別支援学校高等部及び高等特別支援学校入学者
選考の日程について、次のとおり定めるものとする。

令和 8 年 2 月 4 日提出

千葉市教育委員会教育長 鶴 岡 克 彦

令和9年度千葉市立特別支援学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について
(学校教育部教育支援課)

1 千葉市立特別支援学校 高等部 普通科

(1) 願書等の提出期間

令和9年1月29日(金)～2月9日(火)

(2) 入学者選考日

令和9年2月16日(火)、2月17日(水)のうち市立特別支援学校長が定める日

(3) 入学許可候補者の発表及び通知

令和9年3月2日(火)

2 千葉市立高等特別支援学校 普通科(職業コース)

(1) 願書等の提出期間

令和8年12月1日(火)～12月3日(木)

(2) 入学者選考日

令和9年1月12日(火)、1月13日(水)

(3) 追選考日

令和9年1月19日(火)

(4) 入学許可候補者の発表及び通知

令和9年1月21日(木)

※令和9年度千葉県立特別支援学校高等部及び高等部専攻科入学者選考と同日程。



議 案 説 明

令和9年度千葉市立特別支援学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について、千葉市教育委員会組織規則第8条第1号の規定により、議決を求めるものであります。

令和8年教育委員会会議第2回定例会 座席表（教育委員会室）

